

指定管理者総合評価シート

施設名	坂田ヶ池総合公園		
指定管理者	NPO法人成田坂田ヶ池の友		
指定期間	平成28年4月1日	～	平成33年3月31日
施設所管課	都市部	公園緑地課	1年目

評価項目	評価基準	自己評価	所管課評価	
I 実施体制に関する評価	施設管理	協定書等に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	A	A
	人員体制	仕様書等に従った人員(人数、有資格者)を配置しているか	A	A
		スタッフのシフトは適正であるか	A	A
		事業計画書に則した内容・頻度で教育・研修を実施したか	A	A
	利用料金	利用者からの料金徴収や現金管理等が適切に実施されているか	A	A
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切か	A	A
		外部委託事業者に対して協定書等を遵守させているか	A	A
	記録管理	業務日誌等を適切に作成・保管しているか	A	A
		点検、修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか	A	A
	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか	A	A
	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか	A	A
	危機管理	危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	—	—
		避難経路は適切に確保されているか	—	—
		事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	A	B
	個人情報保護	個人情報等の管理は適切か	A	A
		個人情報保護に関する規程が整備されているか	A	A
		情報漏えいを防止する仕組みや対応策が構築されているか	B	B
情報公開	情報公開に関する規程が整備されているか	B	B	
	協定書等に従い、情報を適切に管理、公表しているか	A	A	
【総括 I】	実施体制の履行状況に関する評価 (標準19項目・本施設17項目)	A		
指定管理者の自己評価	人員は計画人員を確保し、管理作業は計画通り実施した。会計処理は日々パソコンの会計システムにより処理し、毎月契約した会計事務所の指導・確認を得ているので不正や誤りの懸念はまずない。危機管理、個人情報の管理、情報公開はまだ十分とは言えず、今後さらに努力する。			
施設所管課の評価	人員を十分配置し、懸案事項については適宜報告も行っており、実施体制は良好といえる。集客数も多い公園であるため、各施設の安全面の点検や災害時の危機管理に対する体制について検討して頂きたい。			

評価項目	評価基準	自己評価	所管課評価	
II サービスの内容や水準に関する評価	利用者対応	施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	A	A
		言葉遣い、態度、服装等の接遇は適切であるか	A	A
	利用案内	ホームページは計画どおりに運用されているか	—	—
		利用方法をわかりやすく説明できる仕組みが構築されているか	A	A
	利用状況	施設の利用者数や稼働率は適正であるか	A	A
		利用促進に向け、積極的に取り組んでいるか	A	A
	事業の実施	事業計画書に則し、指定事業を実施しているか	A	A
		施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	A	A
		各事業の参加者数は、計画どおりであるか	A	A
		参加促進への取組を積極的に実施しているか	A	A
	環境への配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされているか	A	A
	苦情等の対応	苦情や要望等に対して迅速かつ適切に対応しているか	A	A
	利用者への調査	利用者満足度調査を実施し、その結果は妥当であるか	A	A
		利用者からの意見や要望等について、可能なものは反映させているか	A	A
	維持管理	施設、設備の保守管理(点検・修繕)、定期清掃を計画的に実施しているか	A	A
		日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか	A	A
		備品台帳により記録が適切に保管されているか	A	A
		市と指定管理者の備品が明確に区別されているか	A	A
必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか		A	A	
【総括 II】	サービス等の内容や水準に関する評価 (標準19項目・本施設18項目)	A		

指定管理者総合評価シート

る 評 価	指定管理者の 自己評価	キャンプ場利用者及び一般の来園者年々増加した。野良猫(地域猫)は市内動物病院の協力を得て避妊施術を行っている。ふくろうやサンコウチョーなどの珍しい鳥を追うカメラマンも多くなった。犬の散歩も多数いる。犬・猫・野鳥とそして人(大人・子供・幼児)のすべてのとって居心地の良い管理(規制、バランス)は難しいが全員で「程よくを」念頭に挑戦中。
	施設所管課の評価	自主事業の開催に積極的に努め、集客数の増加に寄与した。利用者への応対も丁寧であり、また、マナーやモラルの向上に関する対策も良好であった。

評価項目		評価基準	自己 評価	所管課 評価
Ⅲ 収 支 等 に 関 す る 評 価	経理事務	指定管理に関する経費と団体の経費を区別して、適正に管理しているか	A	A
		専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理処理を行っているか	A	A
		料金徴収、減免、還付の手続は適切に処理していたか	A	A
	予算執行	収支計画書に則し、適正に予算を執行しているか	A	A
		収支計画と事業計画の整合はとれていたか	A	A
	経費節減	経費削減に向けた取組を積極的に実施し、その効果が上がったか	A	A
【総括 Ⅲ】		収支等に関する評価(標準6項目・本施設6項目)	A	
指定管理者の 自己評価	出納システムにより、日計・日報を作成し日々管理した。 また、月毎に会計事務所に持ち込み月次決算書を作成した。 収支管理を月次で行い、計画執行に努めることができた。			
	施設所管課の評価	経費削減に積極的に取り組んだ。		

評価項目		評価基準	自己 評価	所管課 評価
Ⅳ 目 標 管 理 に 関 す る 評 価	目標①	多くの人に利用していただく。 80,000人/年・延	A	A
	目標②	イベントの実施 6回/年	A	A
	目標③	健全経営≒損益ゼロ 利益率0.3%以下	A	A
	【総括 Ⅳ】		目標管理に関する評価(標準3項目・本施設3項目)	A
指定管理者の 自己評価	一般利用、イベント(風と遊ぶ会、七夕飾り試作講座、自然観察会、盆踊り大会、いも掘り大会、正月飾り・もちつき大会。)参加どちらも目標以上の参加を得た。乗用草刈り機の増加(1台→2台)により、広場の芝生管理は能率が上がり、作業回数を増やし、きれいな芝生になった。作業用具置き場の整備も進み、作業段取りがしやすい環境にした。法人で利益を累積せず、③の成果は公園に還元することを実現した。			
	施設所管課の評価	設定した目標を上回り、利用者へのサービスを向上することができた。		

Ⅴ	【総合評価】	I～Ⅳの総括による総合評価	A	
---	--------	---------------	---	--

Ⅵ 特 記 事 項	特に評価される点	きめ細かいサービスの向上を実現でき、来園者の増加を実現できた。		
	改善が望まれる点	遊具の定期点検などの実施方法を再度検証し、利用者の安全面により配慮して頂きたい。 ホームページを作成し、公園利用客の増加に寄与して頂きたい。		